

白馬村・小谷村では「ふきのとう」を方言で『ちゃんめろ』といいます。

姫川砂防事務所開設70周年！！



姫川砂防事務所が昭和17年に開設され、本年度で70周年を迎えます。これを記念して、7月19日（木）に県治水砂防協会姫川支部（支部長 太田紘熙 白馬村長）の主催による姫川砂防事務所70周年記念講演会が小谷村役場多目的ホールにおいて行われました。当日は、県・白馬村・小谷村の行政関係者及び議会議員、地元防災関係者、姫川建設業協会会員など約110名が出席しました。

冒頭のあいさつで、太田支部長は、当事務所について、「地域に密着した事務所として地域の信頼を得ながら今日を迎えた。」として、地域に果たしてきた役割を評価した上で、「70周年を契機に歴史を振り返りながら100周年に向けて新たなスタートを切ってほしい。」と今後の活動に期待を寄せました。

また、当事務所の中山所長から最近20年の主な事業内容が紹介され、記念講演は、社団法人全国治水砂防協会の岡本正男理事長から、「地域振興に砂防が果たす役割」と題して、江戸時代以前から全国各地で砂防事業が行われてきたという歴史の中で果たしてきた役割や、明治時代に制定された砂防法の地域発展と国土保全の理念は今も流れ、近年も大きな災害が発生しているが災害格差は許されない、といった講演を行っていただきました。



< 岡本理事長の講演 >

- 災害に備えて - 防災訓練を実施



6月29日（金）に小谷村の下里瀬地区で土砂災害に対する防災訓練を行いました。

村、県、国の行政機関、大町警察署、消防団、住民、社会福祉センターせせらぎの職員の方々が参加して、七滝沢から土石流が発生するという想定で、防災体制、避難体制の確認をしました。

仮の避難所先となった「サンティンおたり」において、地区内にある土砂災害警戒区域の説明などをしたところ、避難された住民の方々から、たくさんのご意見やご質問を頂戴しました。



< 避難状況 >

小学生への防災教育



7月9日(月)に小谷村と白馬村の砂防工事の現場に、白馬南小学校の児童の皆さんを案内して、防災教育の一環としての砂防現地見学会を開催しました。

この見学会は、砂防工事の現場をただ見てもらうのではなく、砂防堰堤の目的や過去の災害状況、土砂災害とは?砂防とは?いざというときの避難についてなど、土砂災害を防ぐための知識を身に付けてもらうためのものです。最初に、現場で掘り起こされた奈良時代に埋もれた古木(昨年鑑定をしました)を紹介したり、重機のリモコン操作を体験してもらったりと、少しでも楽しんで学習してもらうよう配慮しました。

秋には、小谷小学校と白馬北小学校の児童の皆さんも案内して見学会を行うよう計画しています。

災害に対する知識を子供のうちに備え、いざというときに被害なし、仮に被害があっても最小限となるような防災教育を実施していきたいと考えております。



小谷村 南黒川沢
砂防堰堤の上から作業状況を見学



小谷村 南黒川沢

白馬村 南股入川
補強工事現場



技術者セミナー開催

7月5日(木)に白馬村役場の2階会議室で、技術者セミナーを開催しました。

このセミナーは、現場における技術者の役割を重視し、適切な施工体制の確保と安全対策、品質の向上を目的として、毎年、長野県の公共工事を受注される工事業者の技術者の方々を対象に開催しているものです。

当日は、22社、50名の技術者の方が参加されました。講義内容は、労働基準監督署からは工事の安全対策、県会計局からは工事検査結果からの留意事項、県建設政策課および地方事務所からは建設リサイクルや建設廃棄物の適正処理について講義を受けました。

今回のセミナーを糧に、現場の技術者の方々と共に、よりよい社会資本の整備に引き続き努めてまいりたいと考えております。



8月・9月の主な行事

白馬村

7月1日(日)～8月31日(金)

* 白馬 Alps 花三昧 2012

7月13日(金)～9月2日(日)

* 白馬岩岳ゆり園 開園

8月15日(水)

* 第10回 YOSAKOI・花・白馬

小谷村

7月28日(土)～8月26日(日)

* 土倉(そばの花)夏の商い

8月25日(土)、26日(日)

* 中谷大宮諏訪神社 例祭

9月29日(土)、30日(日)

* きのご祭り(サンティンおたり)

新規職員の紹介



宮田 薫です。

7月よりお世話になっております。白馬からの通勤です。よろしくお願ひします。